

広報

かわいし

NO. 505

平成12年9月10日



ナカゴグリーンパークに ミニSLがやってきた



〒948-0192 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 TEL 0257-68-3111 FAX 0257-68-3828
発行・編集 川西町役場総務課 E-Mail: kawanisi@nsv1.tiara.or.jp (毎月10日発行)

人口の動き

— 9月1日現在 —

男 4,139 (-5)

女 4,232 (-5)

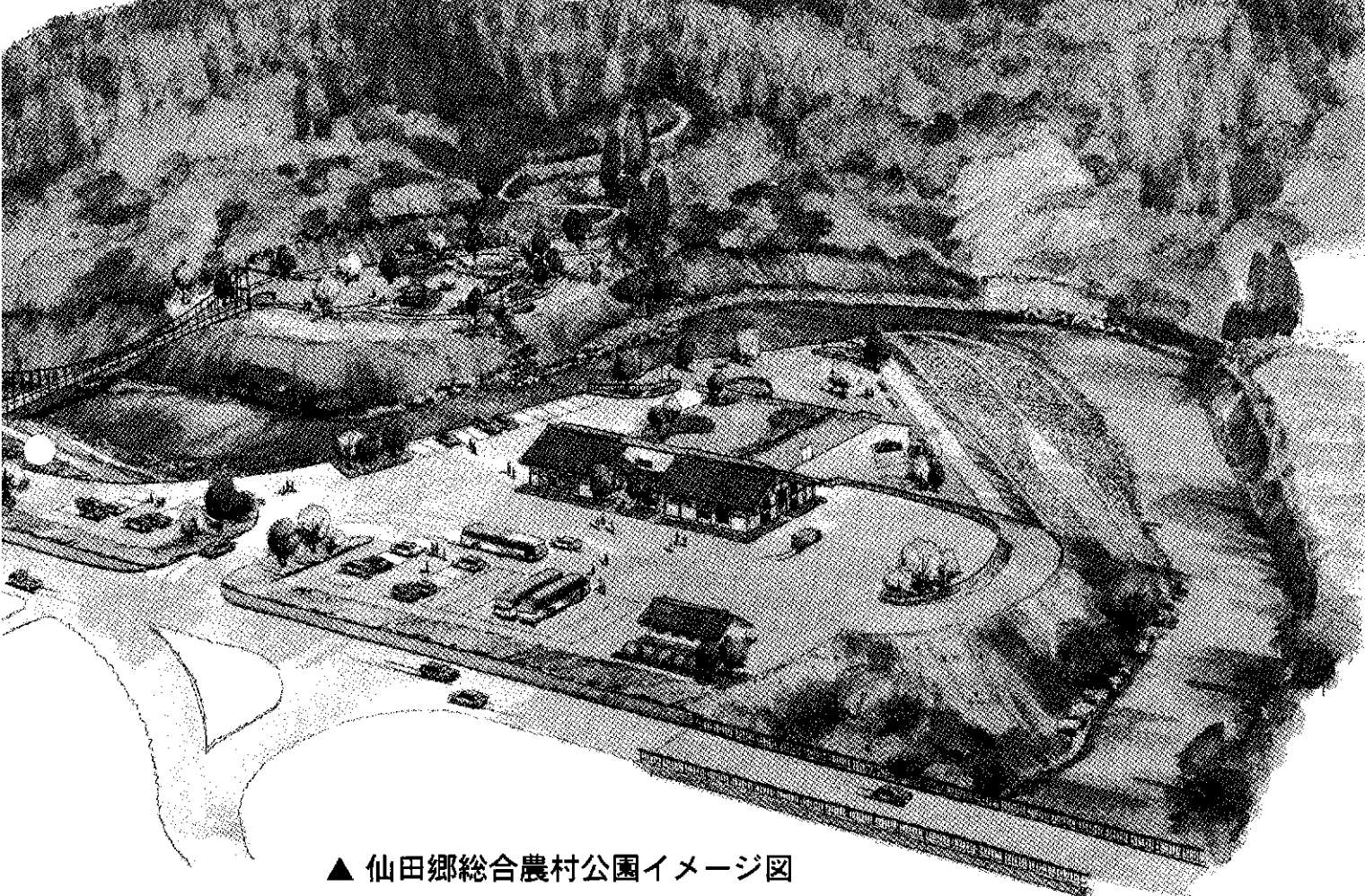
計 8,371 (-10)

世帯数 2,304 (±0)

() は前月比較

仙田体験交流館建設に着手

『瀬替えの里せんだ』として登録！



▲ 仙田郷総合農村公園イメージ図

町農業は、昭和四十年代から県営ほ場整備事業、農業構造改善事業などにより農業基盤整備を精力的に実施してきました。しかし、営農形態を見ると、担い手による規模拡大や作業受委託などによる生産組織化が着実に進んでいる東部地区に対して、西部地区においては、旧態依然とした小規模な農業経営であり、これまでの基盤整備の効果が十分に発揮されていませんでした。

これは、西部地域の過疎化・高齢化・営農条件の悪化などによる定住基盤の整備が遅れ、地域コミュニティ不足による郷土意識の低下や農業外の所得機会が乏しいことなどが重なり、担い手となる若年層の流出が続いていることに起因しています。

こうした現状を回復するために、住環境の整備や地域資源を活用しながら地域の活力を促し、地域の特性を生かした条件整備をしていくために、平成九年度から仙田地区（10集落）を対象に、中山間地域総合整備事業を導入し、生活環境などの整備・拡充を図ってきました。（平成九年度・十一年度の整備状況は表1のとおり）

八月十九日、中山間地域総合整備事業の拠点施設である「活性化施設仙田体験交流館」建設工事にかかる起工式が中仙田の現地で挙行され、関係者およそ五十人が参列。工事の無事完成と安全を祈願

しました。事業費は一億千三百万円、木造平屋建て、床面積四百七十八平方メートルで、調理実習室、コミュニティホール、体験工房、大・小会議室を備え（図1の平面図を参照）、来年三月の完成に向けて工事が進められることになりました。

この体験交流館は、仙田地域十集落が地域活動の拠点として活用するほか、都市交流や各種イベント、工芸品、郷土料理などの商品開発と販売をおして地域活性化の核にしようというものです。

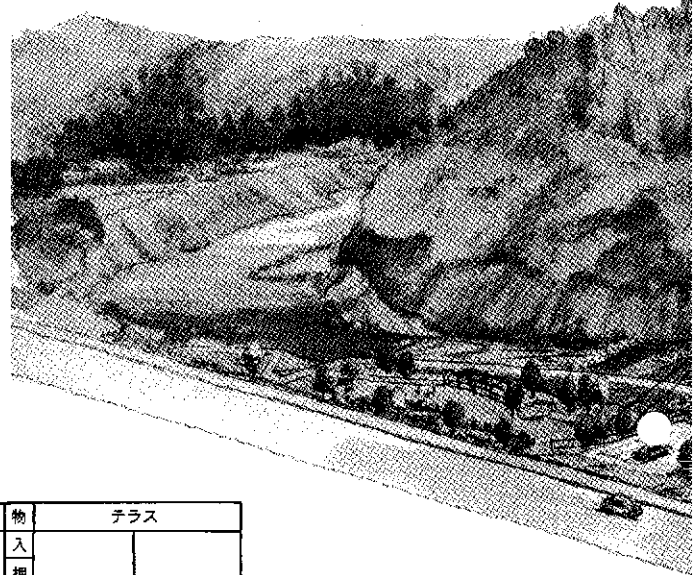
なお、体験交流館、本年完成予定の雪室、これから整備される総合公園が、八月十八日付けで北陸地方建設局管内において新たに道の駅「瀬替えの里せんだ」として登録されました。

今回の登録により新たに全国で五十九か所の道の駅が誕生し、新潟県内においては、二十七か所が登録されたこととなります。

「道の駅」は、休憩・情報交流・地域連携の機能を持った、地域とともにつくる個性豊かなにぎわいの場として、道路を利用する方々に快適な休憩と多用で質の高いサービスを提供するため、各地でその整備が進められています。

また、仙田郷総合農村公園の周辺では、河川整備やふれあいの場の公園づくりなども進んでおり、これらの施設とも連携して、より大きな効果を期待しているところだす。

活性化施設 道の駅



▲仙田体験交流館工事起工式
刈初(かりぞめ)の儀で、鎌
入れをする田口町長



▲白波瀬北陸地方建設局長(右)から
道の駅登録証を受ける田口町長(9/4)

議会報告

八月七日、第五回川西町議会臨時会が開かれました。会期は一日間です。

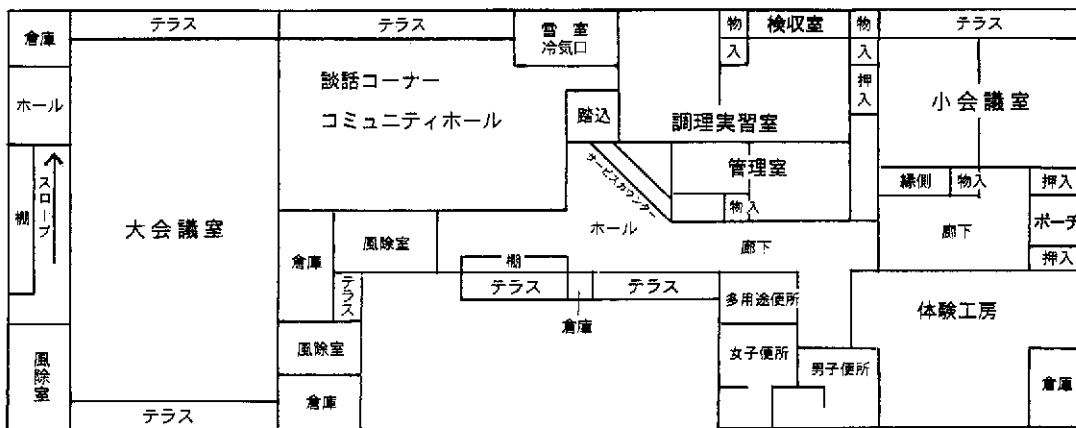
まず、活性化施設仙田体験交流館建設(本体)工事の請負契約が原案どおり可決されました。請負金額は七千八百七十五万円、契約の相手方は丸山・高一定共同企業体です。

次に、除雪機械(ロータリ除雪車)を購入することについて原案どおり可決されました。取得価格は二千六百二十四万円、契約の相手方は㈱コバリキ(新潟市)です。

仙田体験交流館完成予想図



▼図1 仙田体験交流館計画平面図



▼表1 中山間地域総合整備事業状況

事業名	事業量	事業費
平成9年度		
中山間地域総合整備事業	測量・設計委託 1.0式	8,820
その他	1件	399
平成10年度(平成9年度繰越分含む)		
集落道室島入村線開設工事	L=167m W=4.0m	15,225
防災安全施設整備(消雪パイプ)工事	削井1か所 H=200m	17,325
赤谷農村公園整備工事	公衆便所1棟	7,140
防災安全施設整備(消雪パイプ)工事	メインパイプ L=416m	17,367
生態系保全施設等整備工事	ホタルブロック L=122m	27,563
赤谷農村公園施設整備工事	東屋1棟	5,439
その他工事	2件	1,302
仙田農村公園等測量設計委託	1.0式	39,900
集落道高倉東浦線測量設計委託	〃	2,468
室島農村公園測量設計委託	〃	5,145
白倉活性化施設建築設計委託	〃	1,785

事業名	事業量	事業費
平成11年度(平成10年度繰越分含む)		
中山間地域活性化施設(白倉地区)整備工事	改築1.0式	49,875
白倉活性化施設駐車場舗装工事	260㎡	1,134
農業集落道高倉東浦線開設工事	L=140m W=4.0m	13,398
用地整備(造成)工事	1.0式	14,700
体験農園施設間連絡道路測量設計業務委託	〃	8,085
岩瀬体験農園測量設計業務委託	〃	6,300
地域資源利活用施設(雪室)建設工事	1棟	61,436
雪室基礎材搬入工事	造成工1.0式	9,450
農村公園施設整備(白倉農村公園)工事	東屋1棟	7,056
農村公園施設整備(室島農村公園)工事	散策道 L=1,200m	19,163
用地整備(土止擁壁)工事	1.0式	15,330
その他	3件	1,638

妻有から見た世界

大地の縁 大地の宴 を開催

八月五日、仙田地域及び仙田小学校とナカゴグリーンパークを会場に、「妻有から見た世界」という催しが開かれました。

仙田地域と仙田小学校では、浜海川の景観と環境に学ぶ「大地の縁」が開催され、仙田地域の棚田、瀬替え、マブなど、農村空間の現在を学び、文化遺産としての集落や民家の価値などの現状を把握したあと、仙田小学校で(財)日本ナショナルトラスト(全国の美しい自

然や貴重な文化財、歴史的環境を保全し、利活用しながら後世に伝えていくことを目的に、保護・調査活動などを実施している団体)による調査事業の成果発表や、長岡造形大学宮沢智士教授や東京農業大学麻生恵助教授らによる集落調査事業の成果が発表されました。その後、地域代表や研究者、町関係者が「浜海川流域の可能性」について話し合いました。

話し合いでは、麻生助教授が一曲



▲ 仙田地区の景観や環境を学ぶ「大地の縁」。成果発表や報告に参加者は耳を傾けていました

折した浜海川の瀬替え、棚田などを地域の財産として位置付けることが必要」と報告。続いて宮沢教授は「白倉地区を伝統的建造物群保存地区にしたい」と提案しました。

町教育委員長(郷土史家)の金子幸作さんは「今ある資源を大切に、浜海川を生かす手立てを」と訴えました。また、松本清さん(集落調査スタッフ)は、「仙田郷にある個性的な景観や土地利用には魅力がある。自然の姿が一番の宝。独自の地域づくりを願いたい」と調査に携わった感想を発表しました。

参加者からは、「景観の美しさより容易でないというのが実感。冬季の家屋の保全に苦勞を感じる」とか、「白倉の景観を維持できるのはあと十年。保存地区指定に向けて努力を」という意見などが出

されました。

最後に、田口町長が「地域のよさを地域の人が知り、自信をつかめるようにしていきたい」と全体感想を述べました。

同日夕方からナカゴグリーンパークで「大地の宴」が開催され、仙田樽太鼓の演奏、町コンサート協会の合唱や町芸能協会による踊りなどが披露されたあと、西洋音楽と日本の伝統音楽を合わせた癒しの音楽が、高橋悠治さん(キーボード)・高田和子さん(三味線)・田中悠美子さん(義太夫三味線)によって披露されました。

次に、大地の芸術祭公募作品グループリ表彰が行われ、LUX(松代ステージ)の作品「Scapi ng objects」と、CLIP(松之山ステージ)の作品「峡谷の灯籠」と決まりました。



マブ(水路穴)の地点を見学する参加者(岩瀬)



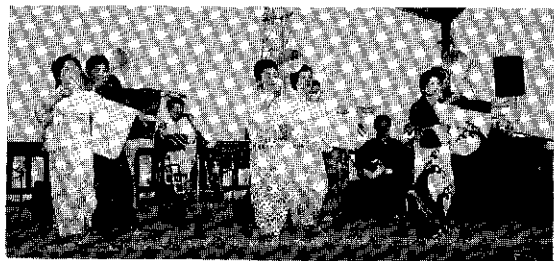
瀬替えの構造をはっきりうかがい知ることのできる地点(中仙田)



▲ 仙田小学校児童による子供構太鼓



▲ きれいに管理されている棚田。「規模は小さいが、とても美しい」とのこと（藤沢）



▲ 町芸能協会による民謡と踊り



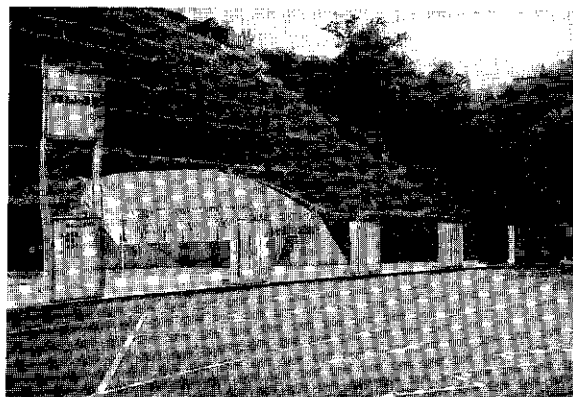
▲ 中仙田地域の有志の皆さんによる地元の盆踊り。音頭に合わせて「ヨイガサーアリャサ」と



▶ キーボード・三味線などによる癒しの音楽



▲ 町コンサート協会によるコーラス



▲ CLIPの作品「峡谷の燈籠」。松之山温泉街の入り口部分の法面及び駐車場に設置。サイン、休憩所、トイレなど機能を持ったプランを提案したもの



▲ 白倉地域の有志の皆さんによる「天神ばやし」の大合唱



▲ LUXの作品「scapingobjects」。松代ステージ内に設置。ため池に苗を模した蓄光塗料を染み込ませたPH用紙の筒を格子の上に置き、PH用紙の変化による環境的状況を示したもの



▲ 公募作品で優秀賞に輝いたCLIP（クリップ・右3人グループ）とLUX（ラックス）の皆さん



▲ 川西ステージにあるエステル・アルバルダネの作品「庭師の巨人」を観賞する参加者

「大地の芸術祭」作品鑑賞ツアーを実施

7月23日から53日間、十日町地域広域6市町村を舞台に繰り広げられてきた「大地の芸術祭」。広域的なアートを生かしての地域づくり大イベントも、9月10日を持ってその幕を降ろすことになります。この芸術祭に参加したのは32か国・142人の作家たちで、地域住民と協働しながら、場所に根ざした作品を制作してきました。

8月20日・23日と町内の人たちを対象に、この作品を鑑賞するツアーが実施され60人が参加。「光の館」や節黒城跡キャンプ城付近にある川西ステージの作品を鑑賞した後、5市町村ステージなどに設置してあるアートの中からその代表作品を鑑賞しました。

参加者は、「駆け足で時間が短かったが、案内者による作品の説明なども聞け、とても有意義だった」と、満足のいったようすでした。

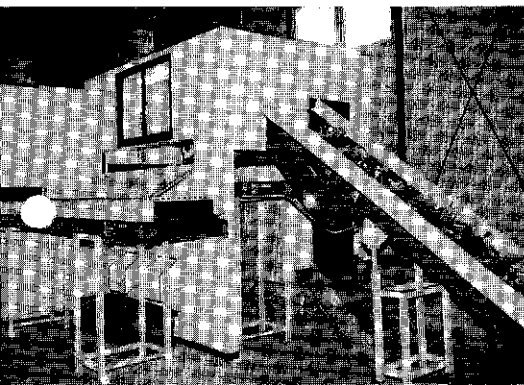
米飯中心の食生活を主張

8月24日、総合センターで川西結第3回交流協議会が開催されました。今回は、「粗食のすすめ」レシピシリーズで活躍中の幕内秀夫さん（東京・フード&ヘルス研究所主宰）の講演会が主体。

講演では、「学校給食が米飯からパン給食に移行したことが食生活を大きく変え、輸入食品依存型食生活体系の普及という農業に対する影響や化学物質の増加、合成洗剤の消費を増やす環境問題へと影響を及ぼしている」と主張。また、①ご飯をしっかり食べる子は「水」を好み、食べない子どもはジュースを好む②飲み物は「水・番茶・麦茶」にする。ジュースなどを飲ませたら、ご飯をたべない③パンの常食はやめる。パンはお菓子、おやつ程度とする④子どものおやつは「おにぎり」と「水」が一番などなど、子どもの健康と食生活について話しておられました。



▲ ビデオ・スライドなども用い、「ご飯、みそ汁、漬け物は最高の組み合わせ」と話す講師



▲ ベルトコンベヤーに乗って、第一段階の仕分けに入っていくペットボトル

ペットボトル等再生処理施設が稼動

十日町地域衛生施設組合では、「容器包装リサイクル法」に基づいて、平成12年度からペットボトル・トレイなどを資源ごみとして回収しています。

当町上新井地内において、3月からこれを処理する施設（有）井上商店建設・廃棄されたペットボトルから良質の樹脂として回収するシステム）の建設が進んでおりましたがこのほど完成。8月10日、関係者が見守るなか、施設の稼動が始まりました。

機械の能力は、1時間に516キログラムのペットボトルを8ミリに粉碎、選別・回収をすることが可能で、施設組合では、回収したペットボトルをこの施設に処理を委託し、活用を図っています。

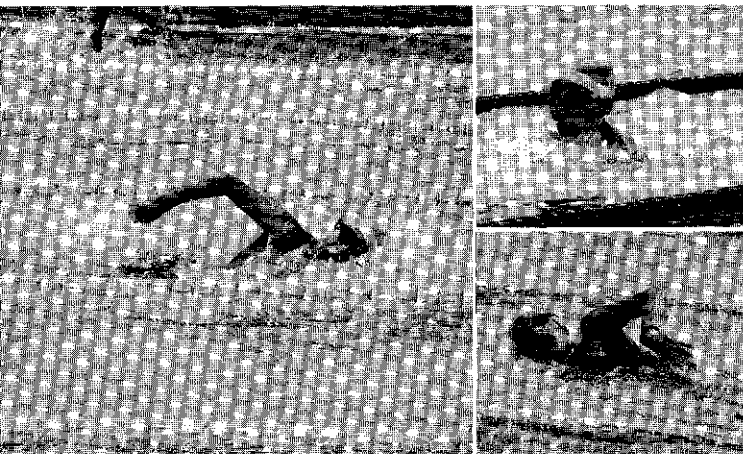
復活!! 「壁塗りおけさ」「剣の舞」

平成10年9月3日をもって活動休会となっていた野口郷土芸能保存会が、8月26日～27日の野口諏訪まつりを契機に復活。伝統芸能として引き継がれてきた壁塗りおけさ、剣の舞などを1年振りに披露しました。

野沢六郎保存会代表は、「継承する若者の加入が望めず、存続ができないということで休会やむなしとなったあと、地域でも何とか郷土の伝統芸能を守っていきたくて話し合いを続けてきた。その結果、30歳～40歳15人が意欲を見せてくれて、従前のメンバー9人とともに今年のまつりを契機に復活する運びとなった。メンバーは5月から週2回ほど、今月に入ってから10日ほど続けて練習してきた。保存会組織もきちんとし、正式に立ち上げていきたい」。経緯や今後の対応を、こう語ってくれました。



▲復活後、第一番目に披露された「壁塗りおけさ」



▲ 応援を背にがんばる選手たち

第30回 町内小学校 親善水泳大会結果

8月2日

橘小学校プール

*は大会新記録

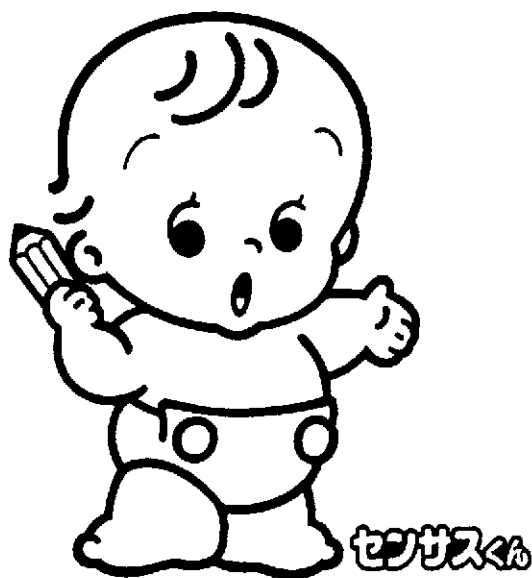
【男子】

- 5年自由形25メートル
①丸山健志朗（千手）②田口祐也（橘）③小橋 輝（橘）
同50メートル
①村越俊介（橘）②工藤祐也（千手）③野沢貴宏（橘）
同100メートル
※①佐藤英之（橘）②工藤祐也（千手）③高橋征也（千手）
5年平泳ぎ50メートル
①相崎祐樹（千手）②清水佑樹（千手）③関口 誠（千手）
5年背泳ぎ50メートル
①相崎祐樹（千手）②丸山夏輝（千手）
同100メートル
※①佐藤英之（橘）
5年バタフライ50メートル
①村越俊介（橘）②涌井智仁（橘）
5年200メートルリレー（50M×4）
①橘チーム（村越俊介、野沢貴宏、涌井智仁、佐藤英之）
②千手Aチーム
③仙田チーム
5年200メートルメドレーリレー（50M×4）
①橘チーム（佐藤英之、涌井智仁、村越俊介、野沢貴宏）
6年自由形25メートル
①押木昌史（上野）②高橋佑太朗（千手）③佐藤 諒（千手）
同50メートル
①藤巻健太（橘）②田口 航（橘）③高橋基輝（千手）
同100メートル
①金子喜由（上野）②佐藤浩之（橘）③藤巻健太（橘）
6年平泳ぎ50メートル
①川崎将幸（千手）②高橋直一（仙田）③富井 俊（上野）
同100メートル
①渡辺智哉（上野）②高橋基輝（千手）③丸山貴之（橘）
6年背泳ぎ50メートル
①上村和也（上野）②丸山雅孝（橘）
同100メートル
※①佐藤浩之（橘）②上村和也（上野）
6年バタフライ25メートル
①渡辺智哉（上野）②丸山雅孝（橘）
同100メートル
※①金子喜由（上野）
6年200メートルリレー（50M×4）
①橘Aチーム（佐藤浩之、清水拓矢、田口 航、藤巻健太）
②千手チーム
③上野チーム
6年200メートルメドレーリレー（50M×4）
①千手チーム（星名貴弘、川崎将幸、高橋基輝、小川泰人）
②橘チーム
③上野チーム

【女子】

- 5年自由形25メートル
①戸田彩加（橘）②小海菜奈（上野）③星名祐佳（千手）
同50メートル
①高橋 舞（千手）②丸山理加（橘）③渡辺響子（橘）
同100メートル
①北村美加（千手）②桜井ゆかり（千手）③蔵品京子（千手）
5年平泳ぎ50メートル
①丸山範子（千手）②渡辺響子（橘）③蔵品麻弥（千手）
同100メートル
①丸山範子（千手）②蔵品麻弥（千手）③柄沢真紀（千手）
5年背泳ぎ50メートル
①押木優花（千手）②丸山理加（橘）
5年バタフライ25メートル
①星名美佳（千手）②片桐涼子（千手）③小海菜奈（上野）
同50メートル
①星名美佳（千手）
5年個人メドレー 100メートル
①高橋 舞（千手）
5年200メートルリレー（50M×4）
①千手Aチーム（高橋 舞、茂野愛美、丸山範子、星名美佳）
②橘チーム
5年200メートルメドレーリレー（50M×4）
①橘チーム（藤巻友佳、渡辺響子、丸山理加、中村有希）
6年自由形25メートル
①柳 良子（千手）②星名千恵（千手）③稲田 葉（千手）
同50メートル
①登坂綾乃（千手）②佐藤奈美（千手）③山家由香里（橘）
同100メートル
①登坂 歩（仙田）
6年平泳ぎ50メートル
①小橋裕美（橘）②佐藤奈美（千手）③山家由香里（橘）
同100メートル
①小林友利恵（千手）②小川知美（仙田）
6年背泳ぎ50メートル
①水品貴絵（上野）②小林加奈（仙田）
同100メートル
※①水品貴絵（上野）
6年バタフライ25メートル
①登坂 歩（仙田）②羽鳥美香（橘）③田中真麻（橘）
同50メートル
①押木莉絵（上野）②小林友利恵（千手）
同100メートル
①押木莉絵（上野）
6年200メートルリレー（50M×4）
①上野チーム（混成）（押木莉絵、水品貴絵、渡辺智哉、金子喜由）
②千手Aチーム
③仙田チーム（混成）
6年200メートルメドレーリレー（50M×4）
①上野チーム（混成）（水品貴絵、渡辺智哉、押木莉絵、金子喜由）
②千手チーム（混成）

10月1日(日)は、 国勢調査の日です



ありのまま あなたの暮れが国の基礎

国勢調査

平成12年10月1日(日)

9月下旬から調査員がお伺いします。

総務庁統計局 新潟県

10月1日、全国一斉に国勢調査が行われます。国勢調査は、大正9年からおおむね5年ごとに実施され、今回で17回目。日本に住んでいるすべての人が対象となり、特に今回は、間近に迫った21世紀のまちづくりなどの基礎資料を得るための大切な調査です。

【調査員が調査票を持って伺います】

まず、9月の下旬に調査員が皆さんのお宅にお伺いし、世帯ごとに調査票をお配りします。調査票が届いたら、「調査票の記入のしかた」をよく読んで、ふだん住んでいる人をもれなく記入します。

ふだん住んでいる人とは、10月1日現在、日本に、①すでに3か月以上住んでいる人、②10月1日の前後を通じて3か月以上住むことになっている人、をいいます。

調査する内容は、世帯全員の男女の別、出生の年月、就業状態、通勤・通学地、住居の種類など、全部で22項目です。

調査票は「マーク・数字記入方式」になっています。該当する項目の下に付けられた○印を黒鉛筆で●のように塗りつぶしたり、数字を記入したりして回答してください。また、集計は機械にかけて行いますので、調査票を汚さないように注意しましょう。

記入された内容は、統計法によって厳重に守られます。他にもれたり、統計を作成する以外の目的に使われることは絶対にありません。

調査票は、調査員が受け取りにおうかがいします。記入に関して不明な点がありましたら、調査員に遠慮なくお尋ねください。

【暮らしに生かされます、調査結果】

国勢調査は、単に人口などを調べるためにだけ行われるものではありません。調査の結果は、これからのまちづくりなどのための貴重な基礎資料になります。例えば、いま日本は、少子化や高齢化が急ピッチで進んでいます。これからの少子・高齢化社会に対応するためには、住宅、福祉、交通、雇用面など、さまざまな分野での対策が必要になります。国勢調査の結果は、こうした私たちの将来の生活を支えるためのデータになるものなのです。10月1日、国勢調査にぜひ、皆さんのご理解、ご協力をお願いいたします。

平成12年国勢調査指導員・調査員名簿

(調査区順・敬称略)

指導員氏名	担当地区	調査員氏名	担当町内名	調査員氏名	担当町内名
石 沢 昌 子	千手地区・橋地区	高 野 好 美	栄町(東)	清 水 雅 春	寺ヶ崎
清 水 利 枝 子	千手地区	春 日 勇	発電所通り東・南台	小 幡 昇	木落
高 橋 力 夫	〃	江 口 忠 一	小白倉	嶋 原 武 夫	なかまの家・あかね園
櫃 間 文 代	〃	大 野 喜 教	大白倉	大 嶋 一 夫	新町新田(北)
南 雲 隆 三	上野地区	登 坂 正 一	岩瀬・大倉	丸 山 和 夫	新町新田(南)
滋 野 定 良	橋地区	高 橋 芳 春	赤谷	柳 和 義	元町(北)
登 坂 正 道	仙田地区	南 雲 博	中仙田(西北)	押 木 仁	元町(南)
指導員計	7人	小 林 幹 司	中仙田(西南)	小 熊 与 子 雄	上野(北)上野教員住宅
		小 林 康 弘	中仙田(東)	松 沢 俊 夫	上野(西)
調査員氏名	担当町内名	高 橋 盛 夫	田戸	松 沢 晋	上野(南)
小 林 芳 夫	寺尾	増 田 利 昭	室島(東)	今 井 徳 太 郎	上野(東)
清 水 文 一	中屋敷	川 崎 誠	室島(西)	清 水 幸 夫	下平新田・下平新田住宅
平 野 綱 一	学校町	佐 藤 栄 一	小脇	南 雲 ハルヨ	三領
小 林 欣 造	中央町	斉 木 和 作	高倉	小 海 益 男	小根岸
根 津 茂 男	田中町	村 越 チイ子	野口(西)	高 橋 克 司	鶴吉
丸 山 明	上町	野 沢 正 夫	野口(南)	蔵 品 広 行	霧条
春 日 敏 夫	神社町	野 沢 由 篤	野口(北)・四十歩	高 橋 蔵 作	坪山
丸 山 健 夫	東善寺	丸 山 隆	原田	丸 山 清	高原田(西)
高 橋 秀 夫	四郎兼	丸 山 昭 男	根深	大 塚 甚 一	高原田(東)
田 村 悦 子	山野田	丸 山 譲	下原	村 山 のぶ子	伊友
数 藤 京 子	中島町	井 口 一 夫	仁田(北)	清 水 正	木島
松 崎 慎 一	発電所通り西	春 日 昇	仁田(南)	柄 沢 幸 弘	沖立
川 崎 定 則	朝日町・山野田住宅・県営住宅	野 沢 惣 太 郎	仁田(東)	山 口 賢	みのり団地
星 名 忠 雄	栄町(西)・鉄道アパート	藤 巻 浩 之	塩辛	調査員計	61人

川西町長選挙⑬

岩瀬金子 幸作

根津町長と川西町史

「根津町長と川西町史」と題した追悼文を、広報かわにし(昭和五十八年六月十日号)に掲載した当時を切なく思いおこす。次にその全文を再掲し、改めて、故人のごめい福をお祈りしたい。

川西町の現代史に、どうしても書き残さなければならぬ事態がまたひとつ、町史のページを悲しくうずめることになった。政治的手腕、力量はもちろん、高潔で円満な人柄をしたわられてきた根津町長が、まったくの突然に、町の木ブナの緑のもえる日に不帰の客と

なられたのである。

根津家の御葬儀は、偉大な人の死が現実であることを示して切なかった。無言の柩が、生前の徳をしのぶ人びとに見守られて自宅をあとにされるとき、人の命のはかなさと無常に胸のしめつけられる思いがした。庭の千草と、ツツジの花のこぼれる垣根の傍らで、ひたすらに合掌する老女の一団が、

五百人は超えたであろう会葬者の深い悲しみを表していた。「玄猷院(ゲンシュイン)霊峰心田大居士」となられた御魂は、果てもなく広がる五月の空

に昇天されたのである。

現職首長の死亡という不測の事態は、根津町長の急逝を加えて過去に四例を数える。町村合併前の仙田村長田中政治氏(明治三十四年十一月病没)。千手町長清水甚二氏(昭和十一年二月急逝)。そして、いまだ記憶に新しい中村壮吉氏(昭和四十二年九月病没)の他界に次ぐ不幸である。

二代町長の座をめざして、三つどもえの激しい選挙戦が展開された。その結果、町民の与望をになうことになった根津町長が、田口助役以下町幹部に迎えられて初登庁したのは四十二年十一月一日のことであった。この日、就任のあいさつを兼ねて、役場の全職員に訓示した温かいおことばが、今も心の奥に強く残っている。

(あいつの内容は前々号に掲載したので省略)。

計画行政に本腰を入れた根津町長は、「均整と調和」の公約をモットーに、総合開発計画審議会を発足させた。職員を適材適所に配置し、町民の声に耳を傾けながら計画性のある町行政の推進につとめられた。

農業への不安や過疎化がとりざ



▲故根津町長の町葬を報じた本紙(昭58.6.10号)

たされる中で、県営ほ場整備事業をはじめ、農業構造改善、医療と健康管理、豪雪、災害対策、教育施設と設備の充実、企業、高校の誘致、道路・河川の改修、へき地振興、造林、社会福祉、保育、社会教育、保健体育などの施策が着実に遂行され、「住みよい豊かな町づくり」をめざす川西町は飛躍的な前進をとげることになった。

五十二年の新春には、「みんなで培ってきた二十歳の町を基盤に、本格的な町づくりを進めたい」と町長みずから有線放送されるまでに成長した。この年、安全で快適な生活を求めて、農村総合整備モデル事業が導入されたのもむべなるかなであった。

昭和五十五年は、町づくりの基礎となる大事業にあらかた終止符が打たれる年になった。施政方針演説で「財政再建元年」を口にされた根津町長は、「物質的な繁栄を追い求めるだけでなく、精神的にも充実した町づくりの時期が到来した」と言及され、有史以来

の長い足どりを尋ねて、川西町史の編さん事業がスタートした。

「もしも、ある国を滅ぼそうとするなら、その国から歴史を消せばよい」の故事を引用され、「町を発展させるためには、町民から町の歴史を正しく理解してもらうことが必要」と励ましてくださったのは、町史の編さん室が設置されてまもないころであった。川西町史の編さん事業は、いま、町民各位のご支援を得ながら、根津町長の願いにそって着実に進捗している。

根津町長の略歴

大正三年十月十七日 中之島村(現塩沢町)に生まれる。

昭和十四年三月 文部省第一拓殖訓練所終了

昭和二十二年六月、三十一年六月 上野村収入役

昭和三十一年九月、三十六年一月 川西町税務課長

昭和三十六年二月、四十二年九月 川西町収入役

昭和四十二年十月、五十八年五月 川西町長
昭和五十五年一月 町長永年地方自治功労表彰
昭和五十八年五月二十二日 永眠(脳出血)

町長選挙は七月十日

根津町長が急逝したことで、有志の間では早くも次期町長の候補がうわさされて丸山富司教育長に白羽の矢が向けられたりしたが、中村町長の死亡時にならない、町葬が終わるまでは喪に服したいと表立つ動きを自粛する人がほとんどであった。こうした中で、町長職務代理となった南雲春雄助役は、根津町長の死亡を五月二十四日に町選挙管理委員会(田口一男委員長)へ正式に通知し、この日から五十日以内に町長選挙を執行しなければならぬことになった。

町選挙管理委員会は、町葬後に選挙の日程を決めることにし、五月三十一日に町葬が終わると、同夜七時から町役場で委員会を開き、「七月三日告示、七月十日投票」を決定した。投票は、この選挙から候補者氏名の上にマル印を付ける記号式とし、即日開票することを決め、六月一日に選挙事務室を開設した。六月二日現在の有権者数は男三千五百十二人、女三千七百四十五人で、男女合わせて七千二百五十七人であった。



▲ 初優勝を喜ぶメンバーの皆さん

さあ、今度は全国大会だ！

8月27日、能生町文化体育館で第48回県青年大会が開催され、女子バレーで中魚沼郡代表として出場した川西町チームがみごと優勝。来る11月10日から東京で開催される全国大会へと駒を進めました。

チームを率いてきた監督の登坂武夫さんは、「今のチームになるまでに5年かかった。県大会までは何回か出場したが、そのたびにくやし涙をのんできた。今年は念願の初優勝ができて大変うれしい。全国大会では、まず1勝。予選リーグ突破を目指したい。」そう感想と抱負を話してくれました。

平成12年国勢調査

新潟県の人口を予想

してみませんか

【募集事項】

平成12年10月1日国勢調査による、都道府県要計表に基づく新潟県の人口

【応募資格】

新潟県内に在住している者（年齢は問いません）

【応募方法】

官製はがき1枚に1点の応募とし、次の事項を明記。

・「国勢調査の新潟県人口予想」と記入する。

・数字は算用数字ではっきりと書く。

・住所、氏名、性別、年齢及び職業を明記する。

【あて先】

〒950-8570

新潟県企画調整部統計課

国勢調査人口予想クイズ係

【応募期間】

10月1日まで（当日消印有効）

※問い合わせ先

県統計課生活統計班

☎025-280-5118

電話帳を回収します

新しい電話帳「中越タウンページ・魚沼ハローページ」を、九月下旬から企業やご家庭にお届けします。

その際、今までお使いの電話帳は、紙資源として再利用するため回収させていただきますので、ご協力をお願いします。

※問い合わせ先

NTT番号情報情報信越支社

☎026-225-3311

全国下水道促進デーを

実施中です

九月十日を中心として一週間、「全国下水道促進デー」が実施されています。

下水道は、住民の安全で快適な生活を確保し、河川、湖沼、海などの公共用水域の水質汚濁防止のための重要な役割を果たすとともに、良質な水環境を創造するため必要不可欠な生活基盤施設です。

当町においては、特環公共下水道事業及び農業集落排水事業ともに、皆様からご協力いただき、本年をもって施設整備はほぼ完了となります。また、これら事業施工地域以外では、合併浄化槽施設事業を推進しています。

平成十二年三月末でのつなぎ込み率は、特環公共下水道事業においては七十・六割、農業集落排水事業で八十一・二割、合併処理浄化槽設置事業では四十七・二割となっております。

河川、側溝などの水質改善など、地域環境のよりいっそうの改善のためにも、供用告示後三年以内で

つなぎ込みにご協力ください。一部供用告示後三年経過した方もおられますが、早急につなぎ込みをお願いいたします。

忘れず受けよう

運転免許所有者講習会

町交通安全協会では、次の日程で講習会を開きます。都合のつく会場におでかけください。

地区	月 日	会 場
千手	9月20日(木)	千手小学校体育館
上野	21日(木)	新潟川西農協本所
橋	22日(金)	橋小学校体育館
白倉	25日(月)	旧白倉小学校体育館
仙田	26日(火)	仙田小学校体育館
時間はいずれも午後7時からです		

計画外流通米は

届け出が必要です

生産者が消費者や販売業者に直接米を販売するときは、食料事務所にあらかじめ届け出ることが必要です。

この届け出は、米の流通量や流通実態を把握するために必要なも

ので、届け出用紙は農協や役場にあります。また、郵送やFAXによる届け出も受け付けています。詳しくは、新潟食糧事務所十日町支所（☎57-6521）にご相談ください。

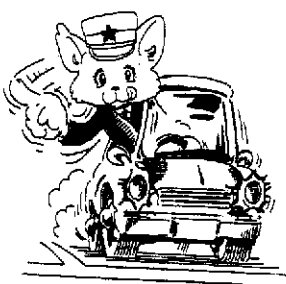
秋の全国交通安全運動

期間

9月21日(木)から30日(土)まで

スローガン

秋の道 心で確認 目で確認





ボールを的に当てるロボットで、児童に操縦を教える星名さん

ロボットと遊ぼう

今年4月、NHKロボットコンクール大会が開かれ、みごと準優勝となった長岡技術科学大学チーム。そのチームでリーダーとして活躍したのが、当町伊勢平治出身の星名清貴さん（21歳）です。

8月6日、町青少年育成町民会議創立20周年記念事業の一環として、総合体育館でそのロボットを一般公開しました。また、当日は、星名さんを含む学生3人を町に招き、子どもたちが実際にロボットを操縦したり、乗車したりして、楽しく過ごす1日を計画しました。

福祉に

田村ミサヲ（室島）十万円
高橋 キミ（埼玉県）一万円

善
意

（敬称略）

かわい
い
俳壇 高崎正風選

枯れ初めし荳荷に雷の近づきし
出穂揃ふ田に倒伏の少し見ゆ
果立ちたる燕の夜は果に籠る

立秋や練馬大根また播かん
かなかなやふるさと出でて老いにけり
み仏の信州に来て良夜かな

練馬区 須藤 遊人
三十八度苗場谷川雲の峰
足腰の立つちはとて田草取る
頭から振じ込む娘瓶の口

新町新田 若山 向山
温泉に浸る日焼の人のしかめ顔
黙禱の遺族の集い終戦忌

霜条 星名 星光
若き日の思い出語る帰省客
虫の鳴く静かな野辺に秋を知る

大倉 中条 石平
初秋の空となりけり月明り
虫鳴くや窓のこぼれ灯草の上

元町 田畑 吉治
板の間も生あたたかく残暑なほ
初物と赤き諸先づ仏前に

山野田 藤田ひろ志
すだれ越し浴衣姿の親子かな
声高に踊り帰りの浴衣連れ

志木市 山田 徳治
メモ帳に一句書きおく盆参り
十キロも有る大西瓜味万歳

八王子市 松浦 サク
四五枚の黄ばむ写真と終戦日

真昼より花火の席の取ってあり

大寺の床下抜けし秋の風
山寺の軒壁落ちて鬼やんま

上町 高橋 願似
帰省する一輛電車無人駅
紫に山ひだ暮れぬ月見草

足立区 涌井ハル子
植木やの鉢の音や蟬時雨
祭りくじ当りてやぐら近く出る

綾瀬市 野沢ますえ
彼岸花蜻蛉の往来増えにけり
息のんで夕焼け暫し見とれけり

田中町 石澤 澄代
コテージの灯も消えいよちちろ鳴く
遠花火音のみ山の底の村

小白倉 田中 優美
ガソリンを満たんにして牡丹見に
鑑真よ目を開け給へ花明り

元町 金子 鉄平
子等の蹴るボールにはぜし鳳仙花
朝顔の種実らせて伸びつづく

野口 村越 由喜
盆の月上げて納涼のど自漫
あの星を母の星とし幾年ぞ

岩瀬 登坂伊智子
休耕の田に稗の穂の出揃いし
参詣の寺の畳の残暑かな

小白倉 江口みゆき
短評 正風
・十キロも——「味方歳」は破調な
表現であるが、大西瓜の味のように
思わず「万歳」をしたのであろう。

素直な気持ちの表れがよい。

休日救急医

9月10日	国保診療所（高原田）	☎ 68 - 2034
"	中条病院（中条）	☎ 57 - 3018
9月15日	山口医院（袋町中）	☎ 52 - 2174
9月17日	第二藤巻医院（上野）	☎ 68 - 2018
"	上村病院（中里村）	☎ 63 - 2111
9月23日	大熊内科医院（山本町）	☎ 52 - 7066
9月24日	山口医院（下条）	☎ 55 - 2003
"	津南病院（津南町）	☎ 65 - 3161
10月1日	富田医院（神明町）	☎ 52 - 3269
10月8日	大島医院（川原町）	☎ 52 - 2957
"	中条病院（中条）	☎ 57 - 3018
10月9日	庭野医院（寿町）	☎ 52 - 2711

「心の健康」③

うつ病を早期発見するために

中条第二病院
須賀良一先生



前回は、うつ病の基本症状について述べました。今回は、うつ病を早期に発見するための注意点、治療、予防などについて説明いたします。

うつ病の基本症状は、うつ気分と意欲低下の持続ですが、うつ病の知識がないとなかなか病気の症状と判断できないというのが大きな問題です。うつ病の症状のなかで一番わかりやすいのは、睡眠障害ではないでしょうか。うつ病では、睡眠が浅くなり、夜中に目が覚めたり、早朝に目が覚めてそのあと眠れなくなったりします。8時間眠っても眠りが浅いため熟眠したという感じがもてません。睡眠障害は本人が一番わかる症状ですので、自分の睡眠状態について注意してみてください。その他、食欲低下、体重減少、興味関心の低下、自責感、自殺念慮などの症状がみられます。

うつ病は、不幸な出来ごと（身の死、大事なものを失うこと）、過労や家族内対人関係で長期間がまんを強いられること、身体疾患（脳血管障害や癌など）などが発病の誘因になります。昇進などの本来よるこぶべき事も、逆にうつ病発症因になることがあります。どうしてこのようなことが起こるかというのを考えるためには、うつ病になりやすい素質のことを知らなければなりません。その素質は、強い責任感、仕事熱心、物事に熱中しすぎる傾向、こだわりの傾向、ささいなことを苦にする、きれいな好き、几帳面すぎる、他人に気がつかないすぎる、などの性格として現れます。このような要因を多く持つ人ほどうつ病になりやすいといえるでしょう。

うつ病の治療は、まずうつ病発症要因を取り除くことです。これだけでは回復に時間がかかりますので、抗うつ薬を服用してもらいます。うつ病の診断さえつければ、8割の方は半年以内に改善いたします。治療しないで放置すると、悪化し自殺したり、高齢者では痴ほうになったりします。早期発見、早期治療が重要です。うつ病を疑ったら、まず専門医（精神科・神経科）を受診してください。

戸籍の窓から

たかさごーご円満に

（星）名 康 宏 伊 友
（大）矢 千 恵 子 群 馬 県
（高）橋 良 征 坪 山
（神）田 美 幸 新 穂 村
（土）田 靖 雄 上 野
（近）藤 文 子 十 日 町 市

昇天ーごめい福を祈る

春日千絵美 25（道 夫）田中町
小島 シノ 68（了 一）新町新田
登坂 定雄 70（本 人）岩 瀬

表紙の写真

八月十三日～十八日の六日間、
ナカゴグリーンパーク野球場を会



13日のオープンセレモニーでのテープカットのようす

この試乗会は、十日町地域広域六市町村を会場に開催された大地の芸術祭協賛イベントとして実施されたもので、現代アートでは子供たちが楽しむことができないことから、町役場有志が中心となって実行委員会（蔵品泰治会長）を組織。蔵品会長の親戚が石川県の白山一理野鉄道倶楽部に所属していることから、同倶楽部の協力を得て実現したもの。SL、ディーゼルなど三種の列車が、一周二百キロのコースを休む暇なく走り回っていました。

うぶ声ーおすこやかに

内山 トヨ 75（春 雄）新町新田
内山 正平 78（慶 一）新町新田
江口ムメノ 89（一 一）小白倉
蔵品 セキ 91（順 子）霜 条

（8月1日～31日届け出分）



ちいさな展覧会



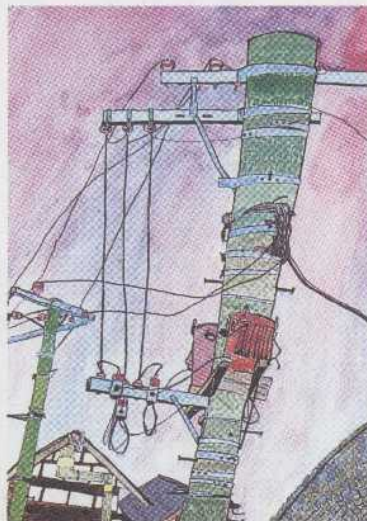
▶「いろいろな花のかざり」
5年生 藤巻知美さん
丸山理加さん



▶「たんぽぽ、すみれ、めめちゃんに会ったよ」
2年生 渡辺泰周くん



▶「すきなもののいっぱい
こんなポケットあったらいいな」
1年生 片桐徳也くん



▲「電柱のある風景」
6年生 小幡裕美さん



▲「光るまほうのスイカ」
3年生 山家恵さん



▶「カメレオン」
4年生 羽鳥和樹くん

（10月号は仙田小学校です）

142

橋 小学校